

渡辺ハウジングOBの皆様と  
末永のお客様にお届けする

# やすらぎ通信

渡辺ハウジング  
03-3959-8743



遅ればせながら、あけましておめでとうございます。

穏やかな日差しの中で迎えた新しい年も、早いもので松の内をとうに過ぎてしまいました。

今年は、「酉年」にちなみ、皆さんに良いこと、嬉しいことを沢山「トリ込める」1年になりますようお祈りいたします。

これから、寒さもひときわ厳しくなって参りますので、お身体大切にお過ごしくださいね。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



## 快適に生活するために！

年が改まったのを機に、今回から皆さんに、長く安全に過ごしていただくために住まいを長持ちさせるメンテナンス方やチェックポイント、アドバイスなどを伝えたいと思います。どうぞお役立てください。

日本の住宅寿命は30年以下と言われています。

これに対して、欧米諸国は70年～140年程度。

イギリスでは孫の代まで三代住み続けるのが当たり前であり、アメリカでは年数が経つほど住宅の価値は上がります。



ヨーロッパの美しい街並みをご覧になったことがありますか？

なぜ美しく感じるかというと、統一感のある調和がとれた街並みが続いているからです。

日本でも、京都や奈良に見られる昔ながらの街並みの景色は美しいですよね。

年数が経てば経つほど価値が上がる欧米では、住宅は「貯金箱」となるのです。しかし日本は、家を買うと「住宅貧乏」になってしまうのです。

この違いは、やはり耐久年数が大きいのではないでしょうか？

皆さんの住まいは、メンテナンスで長持ちさせましょう。



新築した家に入った時は、「このきれいさを、いつまでもキープするんだ！」と、掃除やメンテナンスにも気合が入ることでしょう。でも、ただ漠然とお手入れといつても何をどうすればいいか分かりませんよね。普段どおりの掃除だけじゃダメなの？と思われるかもしれません、問題点を先取りして見つけられるように、いくつかのポイントをお伝えします。

でも、そんなに大変なことではありませんよ。生活を楽しみながら、定期的にチェックできます。そうそう、家族の協力は不可欠ですのでお忘れなく！



庭つきの一戸建てならば、今まで飼えなかったペットを飼うことも可能です。ペットと快適に暮らしていくためには掃除方法も一考を講じなければなりません。「新しい住まいでは、きちんと掃除するぞ！」と最初は意気込んでいても、日が経つにつれ…となりがちです。

楽しい我が家を長く快適に住めるよう、次回から具体的なやり方についてお話していきたいと思います。

## 春隣（はるとなり）

春隣は冬の季語で、もうすぐそこまで春が来ているという意味の言葉です。寒さがこたえる真冬の時期にも、かすかな春の予兆に目向けては、暖かな季節に思いを馳せます。冬至を過ぎ、たとえ寒さが厳しい日にも、太陽の光は強さを増して、日差しは一日に畳の目ひとつ分ほど伸びていきます。「春待つ」という季語が、まだ少し遠くにある春を待ちわびるのに対し、「春隣」は、もうすぐそこに立春が来ているといったニュアンスが強まります。



やわらかな春の日差しを肌で感じることができ、こころが弾みますね。

毎日が正月・・・



人は「きっかけ」がないと、なかなか動き出せないものです。

ダイエット、禁煙、英語の勉強などなど…なんでもそうですが、「やりたい」と思っているのに「明日からやろう」「来週から始めよう」と、ついついズルズルと先延ばしてしまい結果的に何もやらなかった…という経験は誰もが持っているのではないでしょうか？

「思考」を「行動」へと結びつける作業は本当に難しいことです。例えば、「思考」を切り替えた（〇〇をやりたい！と思う）としても、「行動」に移せないまま折角上がったモチベーションを維持できずに終わってしまうこともあります。

自分が今、携わっている仕事の面白みを見つけようと思っても、積極的にその分野の情報収集をするとか、仕事ができる先輩にやり方を聞くなど、何か行動に結び付けなければ、仕事の面白みを発見することはできず、「思考」の切り替えによって一時的にアップしたモチベーションは、残念ながら徐々に下がってしまいます。

ですから、「思考」を切り替えた後に「行動」を開始するタイミング、すなわち「きっかけ」が非常に重要なってくるのです。

「きっかけ」の種類はいろいろあると思いますが、代表的なものとして、1月1日のような新年の始まりといった「区切り」、または「誰かの一言」や「ある出来事」といった外部からの要因が考えられます。ただ、1年に1度しか巡って来ない「正月」や、いつあるのかも分からない「誰かからの働きかけ」「人生において何度かしか体験しないイベント」などをただ受け身でじっと待つのでは、いつまでも新しい自分に出会えませんし、自分の人生を自分でマネージメントしているとは言えません。

大切なのは、「きっかけ」に対するアンテナを鋭くして、頻繁に「きっかけ」を捕まえるよう意識していくことだと思います。

自分にとっての正月になるようなきっかけを、意識的に創り出せば良いのです。

会社なら組織の変更やプロジェクトの開始、私生活なら家族の誕生日や大切な記念日、または引っ越しや部屋の模様替えなどなど…何でも良いかと思いますが、どんなことでも、「ちょうど良かった、これをきっかけに！」とポジティブ思考で捉えることによって、自分が「行動」に移すきっかけとすることができます。

さあ皆さん、今回はこのお便りを読んで下さったことを「きっかけ」に、何か「行動」へのスイッチを入れてみては如何でしょうか？

今まで知らなかつた新しい世界と出会えるかもしれませんよ。

私も何か始めたいと思っています。  
ハッピーな出会いを期待しましょう！



#### 「編集後記」

皆さん、お屠蘇気分は抜けましたか？

この時期は、普段は忙しくて、なかなかゆっくり会えないご家族や友人達と過ごした、食べたり飲んだりの楽しい時間のツケ（？）との戦いに苦慮している頃かもしれませんね。

私もその一人ですが・・・。

でも元気が一番の宝ものです。

蓄えた溢れるほどのエネルギーを仕事に生かして、今年も皆さんのお役に立てるように気持ちを引き締めて頑張りますので、引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

やすらぎ通信も可愛がっていただけると嬉しいです。

末筆ながら、この1年の皆さんのご健康とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

※「やすらぎ通信」をメールでご覧いただけます。



ご希望の方は、アドレスをお知らせください。

ご不要の方もご一報くださいませ。

株式会社渡辺ハウジング 社員一同